事業番号	04 04 03	事業改善シート(24年度実施事業分) 🗆	予算要求 🗆]予算案 ■点検	
事業名			担	部局	健康福祉部	
			当	課・室	医療推進課医師確保対策室	
<参考>	プロジェクト 4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト		課	E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり				
計画	ルビタペック州の日日7万段月	3医療従事者の養成・確保	5	実施期間	H23 ~	
1 事業の概要						
目指す姿 地域医療を担う医師等のキャリア形成を支援するとともに、医師が不足する医療機関等に配置することにより、医師の偏在解消を目指す。 成果目標:人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29)						

地域医療を担う医師等のキャリア形成を支援するとともに、医師が不足する医療機関等に配置することにより、医師の偏在解消を目指す。 成果目標:人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29)			
○長期的な医師確保対策である医学生修学資金貸与者(以下貸与者)の累計は131名となり、そのキャリア形成や将来にわたって県内・勤務してもらうための支援、研修先や勤務先の指定を行う必要がある。 ○貸与者の配置や勤務先の指定を行うため、医療機関の医師不足状況の分析や貸与者からの意見聴取を行う必要がある。 ○貸与者について、貸与(6年間)から研修、配置、返還免除まで(9年間)のデータを管理する必要がある。 ○将来長野県の地域医療を担う人材の開拓や育成を行う必要がある。			
□民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助や地域医療再生基金を有効活用しながら実施することが効果的である。医療施設等運営費等補助金交付要綱、信州医師確保総合支援センター設置要綱、地域医療再生計画		
○県信州ブランド推進室と連携し、信州の医療に関する情	報発信を行う。		
	す。 成果目標:人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22 ○長期的な医師確保対策である医学生修学資金貸与者(以勤務してもらうための支援、研修先や勤務先の指定を行う必勢 ○貸与者の配置や勤務先の指定を行うため、医療機関の医的 ○貸与者について、貸与(6年間)から研修、配置、返還免除 ○将来長野県の地域医療を担う人材の開拓や育成を行う必勢 □法令等義務 □内部管理 ■県でなければ実施不可□民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □その他()		

② 事業内容

(単位:千円)

H24 H25 実施方法 項目 H24事業実績 (当初) (決算) (当初) 1. 貸与者のキャリア形成や配 面談の実施、関係医療機関等との連絡調整、配置調 直接 6,307 6,307 1,342 置調整事務 整会議の開催等 医学生・研修医・医師のキャリア形成支援、配置に関 2. 信州大学への委託事業 委託 25,540 25,540 25,540 する調整、地域医療を担う人材の開拓・育成等 事業内容 直接 連携会議・指導医講習会等の開催、パンフレットの作 3. 信州型総合医の養成 12,530 成、プログラム作成病院への支援 PR用ロゴ・キャッチフレーズの作成、ホームページ・パ 補助金 4. 信州医療に関する情報発 委託 ンフレットの作成、合同説明会等で使用するグッズの 3,972 信 作成等 合計 31,847 31,847 43,384

	区	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
		前年度繰越				
	予	当初予算			31,847	43,384
事	算額	補正予算				
業	13.	合計(A)	0	0	31,847	43,384
^		国庫支出金			15,923	13,441
⊐	Aの	県 債				
7	財源	その他(繰入金)			15,924	29,943
ス		一般財源	0	0	0	0
۲	決	算 額(B)			31,847	
	概	算 職員数(人)			2.00	2.00
	人件	費 概算人件費 (C)	0	0	16,634	16,634
	概算事業費(B(A)+C)		0	0	48,481	60,018

成果目標の達成状況					
項目	現況 (見込)		H25		
供日		目標	成果	達成状況	目標
面談の実施(延)	100回	120回	125回	達成	120回
貸与者対象研修会の開催	3回	4回	5回	達成	4回

目標に対 する成果 の状況

貸与者の増加とともに面談や研修会等を充実・拡大しており、目標が達成できた。

2 今後の事業の方向性

今後、事業
をどのよう
にしていき
たいか。

□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

地域医療を担う医師等のキャリア形成を支援するとともに、医師が不足する医療機関等に配置することにより、医師の偏在解消を目指すため、引き続き事業を継続していく。